

H30.3.1CM 訪看連携研修会「訪問看護を上手に活用したい人 集まれ！」開催報告



2018年3月1日
上越医師会 2階ホールにて、上越地域在宅医療推進センター主催の

CM 訪看連携研修会

を開催しました。

参加者は、ケアマネ、訪看、病院連携室から74名が参集し活発な意見交換がなされました。

目的：①CMと訪看の「顔の見える関係づくり」を促進し、患者の医療介護依存度に合わせた訪問看護の導入が出来ること、患者・家族の在宅への退院や療養生活への不安が軽減され、安心して在宅（施設等含む）療養生活ができるようになる。

②職種間の連携課題を明確にする

内容：①活動報告 CM1題 訪看1題

②グループワーク 12グループに分かれ事例にあった訪看導入を検討

③発表

明日から実践できること

- ・訪看導入を迷ったら、訪看に相談する
- ・早めに情報提供し、共有する
- ・苦手意識を持たず、多職種とコミュニケーションを図る
- ・様々な事例に対応できることが分かったので活用していく
- ・退院時に、病院より訪看導入の情報提供をしていく
- ・通院、入院中からお互いに連携していく等

2 職種間の連携課題について

- ・顔の見える、相談できる関係を作る
- ・自分達から情報発信、行動を起こす
- ・連携ツールの整備（用紙、ネットワークの統一）等

を発表していただき研修会を終了しました。

研修会が終了しても、時間が足りなかったようで、会場のあちこちで情報交換している姿が見られました。主催者側として、今後も多職種の連携強化のための機会を企画していきたいと思っております。

上越医師会 上越地域在宅医療推進センター H30.3.20 作

成